

青山学院大学 物理・数理学科 コロキウム

2017年度 第3回

下記の通りコロキウムを企画致しました。学生や分野の違う方にもわかるレベルから始めて下さるようお願いしてあります。

是非ともご参加下さいますよう、ご案内申し上げます。

(世話人：鈴木 岳人、連絡先：042-759-6290)

講演者 坂本 貴紀 氏 (青山学院大学理工学部 物理・数理学科)

日時 6月22日 (木) 午後4時45分から

場所 青山学院大学 理工学部 L棟6階 L603室

講演題目 「重力波で開く新たな天文学」

2015年9月にアメリカの Laser Interferometer Gravitational Observatory (LIGO) によって重力波が初めて検出された。重力波はアインシュタインの一般相対性理論にて予言されていたもので、LIGO が初検出した重力波は太陽の約30倍の質量をもつ2つのブラックホールが合体した時に発生したものと考えられている。現在までに4つの重力波イベントの検出がLIGOグループによって報告されている。また、光の観測により超新星が発見され、その超新星に付随したニュートリノがカミオカンデをはじめとするニュートリノ検出器で観測され「ニュートリノ天文学」が確立したように、重力波だけでなく、重力波源に付随した電磁波対応天体の発見が「重力波天文学」というレベルに押し上げるには不可欠である。本公演では重力波の発見がもたらした新たな天文学の展望、重力波源の電磁波対応天体探査の現状、そして、その将来について述べる。
